

# 基本方針

事務局長 北口 崇

60年を超える月日を重ねてきた堺高石青年会議所は、先輩諸氏の思いを繋ぎ、様々な市民意識変革運動をおこなってきました。近年、会員拡大の成功により組織は急激に大きくなってきましたが、今一層力強く運動発信していくためには、組織として進化し続け、より強い組織運営をおこっていく必要があります。また、適正な財務運営・法令遵守、効率的な会館運用を行い、メンバーがJ C運動に邁進できる環境構築が必要となります。

まずは、組織の基盤を磐石なものとし、組織内外から信用される組織とするため、透明性の高い、適正な財務運営をおこないます。そして、青年会議所の社会的信用が損なわれることなきよう、コンプライアンスの管理、周知を徹底いたします。さらに、各事業がより効果的なものとなるよう、議案書などを始めとする各種資料を精査し、より公正で厳格な財政規則審査をおこないます。また、円滑な組織運営のために、現行の諸規則を見直し、より使いやすい様式へと更新します。そして、メンバーに対し、諸規則の啓蒙をおこないます。次に、堺高石J C会館は堺高石青年会議所のみならず、日本J Cの諸会議においても活用される機会が年々多くなっています。新たな予約システムを活用し、メンバーの運動がより活発となるように効率的で、かつ、市民の方々に親しまれ、情報発信の場となるような会館の管理運用をおこないます。そして、メンバー発送物に関しましては、メンバー一人ひとりへLOMをはじめ、日本J C、近畿地区協議会、大阪ブロック協議会、各地青年会議所の運動を迅速かつ効率的に伝達するために、新たな手法を模索します。

メンバーがJ C運動に邁進していくためには、より磐石で、進化し続ける堺高石青年会議所である必要があります。そのためには、メンバーを支える事務局としては、日々の運営を安定的なものとし、なおかつ、積極的に新たな手法を取り入れる事務局運営を実現いたします。